

医療だより

市民医療センター

戸田市美女木4-20-1

☎ 421-4114 FAX 421-4218

国際興業バス 西川口～北戸田線

●「市民医療センター」下車

tocoバス(美笹循環)

●「市民医療センター」下車



診療科目

●内科、小児科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、整形外科、耳鼻咽喉科
診療科目によっては、診療日が決まっている場合があります

受付時間

- 月曜日 午前8時30分～11時30分、午後2時～5時
- 火～金曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～5時
- 土曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～4時
- 予防接種：月・水・金曜日(要予約)

休日・平日夜間の診療機関(急患)

かかりつけ医を持ち、早めの受診を心掛けましょう

※休日・平日夜間の診療機関は、診療時間内に受付を済ませてください

【内科・小児科】※詳しくは蕨戸田市医師会ホームページをご覧ください

戸田休日・平日夜間急患診療所

●蕨戸田市医師会館となり ☎445-1130

休日診療日 4/5・19・29、5/3・4・5・6

休日診療時間 午前9時～正午、午後1時～5時

平日夜間診療月 5月(奇数月)

毎週月～金曜日の平日夜間診療時間

午後7時30分～10時30分 ※休日を除く



蕨休日・平日夜間急患診療所

●蕨市福祉・児童センター内 ☎431-2611

休日診療日 4/12・26、5/3・4・5・6

休日診療時間 午前9時～正午、午後1時～5時

平日夜間診療月 4月(偶数月)

毎週月～金曜日の平日夜間診療時間

午後7時30分～10時30分 ※休日を除く



【小児科】※平日夜間診療時間のあと

毎週月～金曜日の平日夜間診療時間 午後10時30分～翌朝7時

※受診される場合は、必ず事前に各医療機関に電話でお問い合わせください

月・水・木・金曜日 ●戸田中央総合病院(戸田市本町1-19-3 ☎442-1111)

火曜日 ●済生会川口総合病院(川口市西川口5-11-5 ☎253-1551)

【産婦人科】診療時間 午前9時～正午、午後1時～5時

※当番医は変更になる場合もあります。受診前に必ず電話でお問い合わせください。受診は急患のみです

| | |
|------------|---|
| 4月5日(日) | 桜公園クリニック ☎446-3950 戸田市新曽南3-12-18 |
| 4月12日(日) | 戸田中央産院 ☎444-1181 戸田市上戸田2-26-3 |
| 4月19日(日) | 荘レディースクリニック ☎432-2418 蕨市中央5-12-21 |
| 4月26日(日) | 白石はなもレディースクリニック ☎434-4809 戸田市新曽2200-2 ロイヤルメドウ北戸田2F |
| 4月29日(祝・水) | 蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18 |
| 5月3日(日) | 蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18 |
| 5月4日(祝・月) | 戸田中央産院 ☎444-1181 戸田市上戸田2-26-3 |
| 5月5日(祝・火) | 蕨市立病院 ☎432-2277 蕨市北町2-12-18 |
| 5月6日(休・水) | 戸田中央産院 ☎444-1181 戸田市上戸田2-26-3 |

救急電話相談

#7119 ☎048-824-4199 (ダイヤル回線、IP電話、PHS、都県境の地域でご利用の場合)

24時間相談対応 年中無休

年齢を問わず、急な病気(発熱、下痢、嘔吐など)やけがの、家庭での対処方法や医療機関の受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。判断に迷ったときは気軽にご連絡ください。緊急に医療機関の受診が必要なときは、受診可能な医療機関(歯科を除く)を案内します。

※AI救急相談も行っています。電話が苦手な方でも気軽に相談ができます。

県医療整備課のホームページか、右のQRコードから、スマートフォンやパソコンでご利用ください。この電話相談およびAI救急相談は助言を行うもので、診断や治療を行うものではありません

問い合わせ 県医療整備課 ☎048-830-3559



県精神科救急情報センター

☎048-723-8699 (ハローキューキュー)

夜間・休日に、精神疾患を有する方や、その家族などからの緊急な精神科医療相談を電話で受け付けています。相談内容から適切な助言を行い、必要に応じて医療機関の紹介を行います。(県在住者が対象) ※非通知設定の電話はつながりません

受付時間 月～金曜日：午後5時～翌朝8時30分、土・日曜日、祝日：午前8時30分～翌朝8時30分

問い合わせ 県立精神保健福祉センター ☎048-723-3333

生活の中の腰痛予防

皆さんは腰痛を経験したことがありますか? 厚生労働省の国民生活基礎調査によると、国民の80%が一生に一度は腰痛になるといわれています。

腰痛にはさまざまな発生要因が存在します。椎間板ヘルニアや尿路結石など、病気が原因となるほか、日常生活における姿勢や動き方、生活環境に強く関係した腰痛があります。座るときに脚を組んでいる、立っているときの姿勢が片足重心になっている、腰をかかめて重いものを持ち上げる、椅子と机のサイズが体に合っていないなど、体の一部分に負担が掛かることで、腰痛を引き起こします。腰痛がある方は、生活環境や普段の動き方の癖を見直してはいかがでしょうか。

また、日頃の運動習慣により腰痛予防に取り組むことも大切です。全身をまんべんなく動かす運動がとても効果的で、中でもウォーキングはおすすめです。

暖くなるこれからの季節、無理なく運動を継続し、楽しく健康に過ごしましょう。

問い合わせ 市民医療センター ☎421-4114